

# 新飯能

発行  
日本共産党  
飯能市委員会  
973-1091

金子とし江  
090-7265-1601  
山田とし子  
090-4389-4439  
新井たくみ  
090-4010-5650  
滝沢おさむ  
090-7000-4481

<議員団の連絡先>  
973-2111(市役所456)  
Mail jcp-sigi@pluto.plala.or.jp

## 選挙が終われば医療改悪

### 社保審が医療改悪を検討

参院選直後の7月14日、国の社会保障審議会医療保険部会が開かれ、75歳以上が加入する後期高齢者医療の窓口負担増や、70歳以上の高齢者に対する自己負担限度額(高額療養費制度)の引き上げに向けた議論を始めました。

これに対し、日本医師会は「75歳以上の人の年金収入はそれほど多くない。一気に負担を高くするのは反対だ」と強調。全国市長会も、生活保護の受給世帯が増え続けていると述べ、「高齢者の所得格差は現実としてある。低所得者への配慮は十分、検討すべきだ」と表明しました。

引き上げ計画は、安倍内閣の「経済・財政再生計画」によるもので、後期高齢者の窓口負担は1割負担を原則2割にし、高額療養費も「現役並み負担との公平性」を口実に「原則2割負担にすべきだ」と主張し、高額療養費も「すみやかに見直すべきだ」と求めました。

経団連は「現役世代の負担との公平性」を口実に「原則2割負担にすべきだ」と主張し、高額療養費も「すみやかに見直すべきだ」と求めました。



### 受診抑制・生活破壊招く

医療費の窓口負担は、

現在の医療費の自己負担限度額		70歳以上		69歳以下
		外来	入院	
年収	現役並み所得者(約370万円以上)	4.4万円	8.7万円	25.4万~8.7万円
	一般(約370万円未満)	1.2万円	4.4万円	5.7万円
	住民税非課税	0.8万円	1.5~2.4万円	3.5万円

70歳以上の負担増は、1983年に「老人医療費無料制度」が廃止されたのを皮切りに、2001年に定率1割負担導入、70~74歳に続いて75歳以上も2割になれば、際限ない負担増になります。高額療養費は、1カ月あたりの医療費のうち上限を超えた分を払い戻すもので、外来では約4万4千円が上限となっています。現在でも負担が重いのに、引き上げは高齢者を直撃します。

75歳以上の年金収入は基礎年金の満額水準(約80万円)以下が約4割を占めています。さらなる負担増は、受診抑制をいっそうひどくし、生活破壊を招くのは必至です。



伊藤 岳

### ご支援ありがとうございました 改憲を許さない 新たな決意で頑張ります

暑い最中の、熱い応援、本当にありがとうございます。ありがとうございました。力及ばず、申し訳ありませんでした。改憲勢力が3分の2の議席を占めた重大な情勢のもと、皆さんと力を合わせて、新たなたたかいを開

暑い最中の、熱い応援、本当にありがとうございます。ありがとうございました。力及ばず、申し訳ありませんでした。改憲勢力が3分の2の議席を占めた重大な情勢のもと、皆さんと力を合わせて、新たなたたかいを開

暑い最中の、熱い応援、本当にありがとうございます。ありがとうございました。力及ばず、申し訳ありませんでした。改憲勢力が3分の2の議席を占めた重大な情勢のもと、皆さんと力を合わせて、新たなたたかいを開

暑い最中の、熱い応援、本当にありがとうございます。ありがとうございました。力及ばず、申し訳ありませんでした。改憲勢力が3分の2の議席を占めた重大な情勢のもと、皆さんと力を合わせて、新たなたたかいを開

暑い最中の、熱い応援、本当にありがとうございます。ありがとうございました。力及ばず、申し訳ありませんでした。改憲勢力が3分の2の議席を占めた重大な情勢のもと、皆さんと力を合わせて、新たなたたかいを開

**お知らせ**  
**社保協総会と講演会**  
 7月27日(水)  
 午後6時30分  
 飯能市富士見公民館  
 テーマ 介護保険制度の問題と自治体の取り組み  
 川島 芳男氏  
 埼玉県社会保障推進協議会事務局長  
 主催・飯能市社会保障をよくする会

**飯能市の水を考える学習会**  
 8月6日(土)  
 午後1時30分  
 飯能市富士見公民館集会所  
 定方 弘光氏  
 元埼玉県自治体問題研究所事務局長・元大久保浄水場副場長  
 中里 さつや氏  
 元飯能市議会議員  
 ※県水導入の経過や県水の問題点、課題などを一緒に考えましょう。

## 波紋

小池書記局長は「舛添前都知事を『この人しかいない』と言っている」と批判し、公明党の候補には、今度の選挙に出てくる資格はない。反省文でも書いてほしい」と痛烈に批判しました。それにしては、これまで自治体つぶしの「道州制」導入の旗振り役を務めてきた増田寛也氏に、都知事の資格があるといえるのでしょうか。▼同じ穴のムジナの池田百合子氏は鳥越俊太郎氏を「病み上がりの人を連れてきてどうする」と街頭演説で中傷してひんしゆくをかっています。鳥越氏が激怒するのはあたりまえです。勝つためにはなんでもするこの人の恐ろしい本性が見えた感じがします。▼公共事業優先で福祉を犠牲にする人、暴言を吐き及されて「これが選挙」と居直る人に、首都東京の知事をまかすわけにはゆきません。日本中が注目している選挙です。鳥越さんとも、憲法守り生かす都政の実現にむけて今こそ都民の意思を示して欲しいと思います。

# 十年計画で8万人維持めざす

## まちづくり地域説明会開かれる

飯能市では、今年から10年間のまちづくりの基本方針である「第5次総合振興計画基本構想」と地域再生の切り札として策定した「地方版総合戦略」の説明会を各公民館で行っています。冒頭、上副市長から、7月10日投票の参議員選挙で選挙区と比例の投票券の渡し間違いがあったことに触れ、深くお詫びしたいと発言があり、その後、説明に入りまし。

飯能市は、「消滅可能性都市から発展可能性都市へ・飯能市から始まる日本の創生」というタイトルの通り、熱い意気込みで総合振興計画を策定していますが、特に人口ビジョンについては、飯能市としてあらゆる施策を実施し、若者の転出をくい止め、転入される方を増やし、10年後の人口8万人を目標に取り組みとしています。

平成17年名栗村と合併

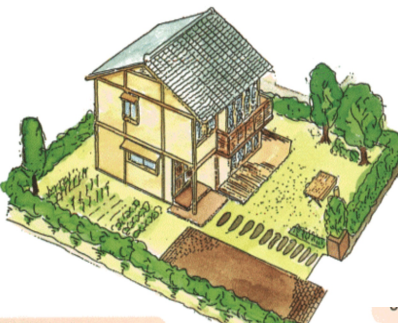
### 熊の目撃情報

7月21日（木）に飯能市大字荻生地内の榎坂配水場付近で、熊の足跡と思われる出没情報がありました。周辺の地域にお出かけの際は、熊鈴やラジオなど音の出るものを身に付ける等対策をお願いいたします。



### 4つの重点事業

- ①子どもインフルエンザ予防接種無償化、子ども医療費制度対象年齢拡大、多子世帯等保育料軽減、不妊治療助成、結婚支援事業など少子化対策。
- ②農ある暮らし「飯能住まい制度」の導入、空き家バンク制度、住リラフォーム補助制度、多世帯住宅取得・改修補助などの定住促進。
- ③創業支援事業、空き店舗活用、サテライトオフィス設置補助など仕事づくり。
- ④メッツア（北欧の雰囲気とムーミンの世界を体験できる施設）の誘致・連携・飯能河原周辺の魅



「地方版総合戦略」では、①メッツアと飯能河原・天覧山周辺、あけぼの子ども森公園を訪れる観光客を山間地域にも波及させる。

②「飯能住まい制度」の導入で、南高麗地域の農地の所有者の方にアンケートを実施し、利用可能な土地が9000㎡あるとの説明でした。

他に、地元の特産品を各地区行政センターで販売できるようにするとの報告がありました。



カアップなどによる観光振興。

### 飯能住まい制度 9000㎡利用可能

がん検診 7月20日から 電話受付スタート

がんは、日本人の死亡原因の第1位です。最近では早期発見と早期治療により、死亡率を減少させることができるようになってきました。がんから身を守るためには「早期に発見し、早期に治療を始めること」が大切です。

飯能市では、国の指針に基づきがん検診を行います。この機会に、がん検診を受けてほしいと呼びかけています。

がん検診の日程、会場等の詳細は「平成28年度飯能市健康カレンダー」をご覧ください。

「平成28年度 飯能市健康カレンダー」は、市役所本庁舎、各地区行政センター、駅サービスコーナー、市民体育館、保健センター等の窓口でも配布しています。

### がんなの 声

日本共産党が取り組んだ「市民要求アンケート」に寄せられた声を紹介します（次号につづく） 6

#### ■生活不安について

現在老人、今が不安。第3種障がい者手帳を持っていて私の手帳では交通費の補助がない。医療費について、70歳未満は3割負担、子どもに比べて老人の方がいつも病気を抱え、医者通いが多い。(このアンケートに子育て支援項目はあるが老人対策がない。とても残念です) 年金生活者 60代・加治小地区

#### ■テーマパーク・地域活性化について

・ムーンテーマパーク、わからないですが多少は地域経済は良くなるのではないかと。しかし観光客より、飯能への移住者を増やし、名栗や原市場など自然豊かな環境の中で、学びを得ることが出来る取り組みがほしい。そのためにはバス代の補助など交通対策が必要。会社員 20代・地域不明

#### ■日本共産党について

特に共産党さんに対しての意見ではないですが、子どもがいるので子育て支援事業は助かっています。近隣の市の知人と話しても飯能はすごいねと言われることが多く、ありがたいと思っています。専業主婦 30代・加治東小地区

検診種別	実施方法	検査方法	対象年齢	受診間隔	費用
集団検診	集団検診	胸部デジタル撮影	40歳以上の方	1年に1回	200円
		バリウムによる胃腸エックス線撮影	40歳以上の方		500円
		便潜血検査(2日法)	40歳以上の方		300円
		血液検査 (PSA)	50歳以上の男性		400円
医療機関検診	医療機関検診	視診及びマンモグラフィ検査	30歳以上の女性	2年に1回	600円
		視診及びマンモグラフィ検査	40歳以上の女性		1,000円
		子宮頸部細胞診検査	20歳以上の女性		1,000円
		子宮頸部・体部細胞診検査	30歳以上の女性		1,700円
		特定健康診査・後発高齢者医療健康診査同時受診 (PSA検査)	50歳以上の男性		600円
前立腺がん検診のみ				1,000円	